



チャイルドライン

私の子どもから私たちのこどもへ

つらいとき、苦しいとき、悲しいとき、

チャイルドラインは子ども達の心を受け止めます。

さびしいとき、うれしいとき、誰かと話したいとき、

チャイルドラインは子どもたちの傍らでその言葉を受け止めます。

チャイルドライン電話の受け手募集要項

チャイルドラインは、18歳までの子どもの声を電話で受け止め、サポートをすることを目的とした民間の活動です。全国40都道府県・68団体がネットワークを組み、フリーダイヤルで子どもの声を受け止めています。

子ども達は困難な問題に直面しても、確かに話を聴き、心を受け止め寄り添う相手がいることで、問題を乗り越えていく力を持っています。しかし、現代社会にはその寄り添う力が不足しています。

チャイルドラインでは電話を受ける人を「受け手」と呼んでいます。さいたまチャイルドラインでは90名あまりのボランティアが受け手として活動しています。全国ではおよそ2000名のボランティアが受け手として関わっています。

さいたまチャイルドラインでは毎年1万件を超える電話を受信していますが、それでも埼玉県内からの発信数に対する受信数は5割に届いていません。子どもの声をより多く受け止められるようになることを目指しています。

メディアから伝わってくる子どもの環境や状況に、何とかならないものかと感じたことはありませんか。いじめの問題も、子どもが自死するような事態を何十年と繰り返していても改善されません。子どもの貧困も深刻化しています。社会に巣立っていくにも、決してこの国は若者に優しくありません。そのような中で子どもたちは自己肯定感が育たず、自分に自信を持って大人になっていくことが難しい状況です。

子ども達は自分の気持ちをわかってほしい。認めてくれる誰かが欲しい。本音で話せる相手が欲しい。今の気持ちをきいてくれる相手が欲しいと、チャイルドラインに電話をします。心を受け止めるのは、親や先生でなくてもいいのです。

(チャイルドラインは、電話という特殊なツールを使用しての活動です。養成講座を受講することで、チャイルドラインの特徴や理念を知り、ご自身の行いたい活動に見合ったものであるかご判断ください。また、電話での対応に向かない場合は、電話の受け手はお断りすることがあることを、あらかじめご了承くださいませようをお願いいたします。)

電話の受け手ボランティア応募要項

応募資格	18 歳以上(高校生を除く)
募集しているのは	電話の受け手(相談員)ボランティア 受け手になるには、全講座を受講することが条件です。しかし、やむを得ない理由で欠席する時は、スタッフにご相談ください。
研修費用	20,000 円 (受講者の都合により途中から参加を取りやめる場合、原則として返金はできません)
締め切り	2021 年 12 月 25 日 また講座開始前に受講料のお振込をお願いいたします。
受け手の選定	養成講座終了後に意思の確認をさせていただきます。但し、電話という特殊なツールを使 っての活動です。電話の対応に向かない場合は、お断りする場合があります。
活動場所	新型コロナウイルスの感染拡大のため、オンラインで研修を行います。 電話の開設場所は、受け手になることが決定してからお知らせします。
活動日	日曜日～金曜日 電話相談の開設 16 時～21 時 木曜日・金曜日 チャット相談の開設 16 時～21 時 (チャット相談は電話相談での規定の活動時間を満たした方) 土曜日の活動はありません。
活動時間	16 時から 18 時 30 分、18 時 30 分から 21 時の間のどちらか 概ね月に 2 日ボランティアとして電話を受けてください。
応募書類	応募者受付のフォームメールにご記入いただき、送信してください。 或いは次ページの応募用紙に記入して FAX にて提出してください。 尚、記入漏れや応募動機によっては、参加をお断りすることがあります。
応募方法	応募フォームの送信或いは、メールでお問い合わせください。
注意事項	研修費用は、ゆうちょ銀行に振り込んでください。 口座番号 00150-0-23699 口座名義 NPO 法人さいたまチャイルドライン
応募・問い合わせ先	特定非営利活動法人さいたまチャイルドライン事務局 E-mail: scl@jcom.home.ne.jp 事務局がリモートワークのため、できるだけメールで問い合わせください。 メールで送信できない等、お困りの時には 090-4439-8401 まで

★★受け手にはならないけれど、子どもたちのことを知りたい、子どもの環境を考えたいという方も歓迎します。

その場合も応募動機を提出し、受け手は希望していない旨の記入をお願いします

★★